

第 65 回子どもの本研究会

2025 年 5 月 11 日（日）9～11 時

オンラインにて

講師 森谷明子

テーマ「親の存在/親の不在」

今年は長く楽しめた桜の季節もいよいよ終わり、新緑が美しい季節になってきました。

5 月の「子どもの本研究会」は作家森谷明子さんをお招きします。

森谷さんは作家になる前、公共図書館の司書を 17 年間されていましたが、添付のレジュメを見ると分かる通り、多くの児童文学を読み込まれています。中でもアメリカの児童文学作家カニグズバーグ（1930～2013）の作品にとっても影響を受けたそうですが、カニグズバーグ作品のどのようなところがご自身の作品に活かされたのでしょうか。

またこの会が催される 5 月の第 2 日曜日は折しも「母の日」、古典児童文学における「親」を作家目線からも考察し、「親の存在/親の不在」と題して、お話ししていただく予定です。

講師紹介

神奈川生まれ。2003 年紫式部を探偵役としたミステリー『千年の黙 異本源氏物語』で第 13 回鮎川哲也賞を受賞。著作に、〈王朝推理絵巻〉シリーズの『千年の黙 異本源氏物語』『白の祝宴 逸文紫式部日記』『望月のあと 覚書源氏物語「若菜」』『源氏供養 草紙地宇治十帖』のほか、〈秋葉図書館の四季〉シリーズの『れんげ野原のまんなかで』『花野に眠る』『星合う夜の失せもの探し』（以上東京創元社）、1964 年東京オリンピック時の東京が舞台の『涼子点景 1964』（双葉社）、俳句甲子園がテーマの『春や春』『南風吹く』（光文社）など。

参加希望、お問い合わせの方は、下記までメールでお知らせください。

メールアドレス：chocolat4107@gmail.com

子どもの本研究会 大岡宏子宛（携帯電話：090-4723-1523）

参考図書



カニグズバーク作品集（１）『クロードニアの秘密 ほんとうはひとつの話』

松永ふみ子訳 岩波書店

カニグズバーク作品集（２）『魔女ジェニファとわたし ベーグル・チームの作戦』

松永ふみ子訳 岩波書店

カニグズバーク作品集（４）『誇り高き王妃 ジョコンダ夫人の肖像』

松永ふみ子訳 岩波書店

カニグズバーク作品集（９）『１３歳の沈黙』

小島希里訳 岩波書店



森谷明子著『れんげ野原のまんなかで』東京創元社

『花野に眠る』東京創元社

『星合う夜の失せものの探し』東京創元社

以上当日のお話の中で触れる参考図書の書誌情報です。必読ではありません。

たくさんのご参加をお待ちしています。